

春の叙勲で旭日大綬章を受章



▲旭日大綬章を受章された横倉さん（写真中央）
 11月17日、社会医療法人弘恵会理事長の横倉義武さんが、「旭日大綬章」受章報告のため市役所を訪問しました。横倉さんは、県医師会会長や世界医師会会長などを歴任。ヨコクラ病院理事長として地域の医療、福祉に携わりながら、日本医師会会長を4期8年務められ、日本医療の向上に貢献されました。横倉さんは「これからも地域の皆さんの健康と生命を守るため頑張りたいです」と話されました。

地域に響く、明るい声



▲菊花展で展示されたハート型の菊
 11月14日、濃施新町の公民館で町内会主催のふれあいイベントが開催されました。町内住民が交流することで、「コロナ禍で沈む地域を活性化することが目的です。約50人が参加し、テント張りや菊花展、宝探しゲームなどが行われました。
 菊花展を訪れた住民は「コロナ禍で遠出ができなかったので地元で開催されて嬉しいです。きれいな菊を見ると気分が明るくなります」と話しました。

火災現場を想定し連携を図る



▲水利が無い火災現場を想定した消火訓練
 11月7日、水上小学校付近で市消防団秋季消防演習が行われました。指揮命令の徹底や素早い放水体制の確立を図り、火災現場での連携強化を目的としたものです。演習では水利が無い場所での火災を想定し、火災現場から離れた河川からの遠距離中継による消火訓練を実施。団員たちは連携しながら熱心に取り組みました。演習終了後には、消防車による防火パレードが行われ、火災予防を呼びかけました。

より良い活動のために



▲中村教授による講演
 11月9日、山川市民センターで民生委員児童委員協議会の全員研修会が行われました。講師に九州大谷短期大学の村秀一教授を招き、「地域福祉の動向と民生委員児童委員活動」について講演が行われました。
 出席した民生委員・児童委員のみなさんは、「つながる」をキーワードに、これからの民生委員・児童委員の活動などについて学びました。

税について学んだことを作文に



国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が募集した、令和3年度中学生の「税についての作文」の表彰が行われました。大牟田税務署管内の中学校から816点の応募があり、市内の中学校から4人が受賞しました。受賞者は次の通りです。▼みやま市長賞 松尾岳さん（高田中3年）▼みやま市長賞 中山琴葉さん（瀬高中3年）▼大牟田税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞 大倉菜優さん（高田中3年）、森田三智華さん（山川中3年）

園児らが交通事故防止を呼びかけ



11月11日、道の駅みやままで「ひがしやまあいじえん」の年長児や市交通安全協会などが、くすびーをモチーフとした反射材付きキーホルダーを配布して、夜間の交通事故防止を呼びかける「くすびーとキラキラ交通安全キャンペーン」が行われました。
 園児たちが白バイ隊員や警察官の制服を着て、買い物客にキーホルダーを配布。ほかにも機械を使った、加齢による身体機能低下の体験を通して、高齢者に運転免許証の返納などを促しました。

大きくて甘い、秋の味覚を収穫



11月7日、山川町の白石農園で「みやまがらり旅」のプログラム、サツマイモの収穫体験が行われました。家族連れなど約20人が参加し、大きく実ったサツマイモを収穫しました。参加した児童からは「いろいろな形があった面白かった」「いっぱい採れて楽しかった」などの感想が聞かれました。収穫の後は、主催の花ガルドンの手作りカレーやふかしサツマイモが提供され、秋の味覚を楽しみました。

ありがとう

▲「ヘッドネーションの約束」の奇贈
 瀬高フイオンズクラブより「ヘッドネーションをテーマにした本」を市内小中学校、市立図書館へ寄贈

▲「災害支援金の奇贈」
 NTDドコモより令和3年8月豪雨に対する災害支援金の奇贈

▲「災害復興等応援社員募金」
 ドコモグループ社員の皆さんから「災害復興等応援社員募金」とドコモ会社による災害支援金が寄贈されました